



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2760

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1992~'93年度、国際ロータリーのテーマ



(オーランド ディズニーワールド)のマジックキングダム

R.I.会長／クリフォード L.ダクターマン R.I.理事／松本卓臣

ガバナー月信 1992.7  
**JULY NO.2**

国際ロータリー第2760地区

1992~'93ガバナー 神 戸 政 治

事務所 〒460 名古屋市中区栄五丁目24番33号 フルエンジング株内  
TEL (052)241-0230 FAX (052)241-0275

# オーランド国際大会に出席して

(1992年6月14日～17日)



## クラブ会長の皆さんへ

1992～'93年度  
国際ロータリー第2760地区  
ガバナー 神戸 政治

去る6月11日、成田発JL26便にてガバナー・ノミニー28名（5名はシカゴ経由で直接オーランドへ）はワシントンへ出発。

2泊後、6月13日にオーランドへ全員無事到着しました。

6月14日より6月17日迄のプログラムは、4頁の通りであります。

連日30℃を越える暑い日でありましたが、スコールが毎日降り軽装であれば過ごし易い気候でした。山本西尾張分区代理をはじめ、当地区の会員の方にも数多くお会い出来、楽しい大会参加の旅行でした。

6月15日(月)のダクターマン会長エレクト主催のリーダーシップ昼食会で行なわれたスピーチを要約してお伝えします。

### 「クラブ会長エレクトの皆さんへ」

皆さんのクラブを発展させる6つのアイデアを提示します。その前にオーランドに来ておられるクラブ会長の皆さんが次の2つのメッセージを明確に把握してお帰りになられるよう要望します。

- ①私のクラブは1992～'93年度により良いロータリークラブに発展する。
  - ②クラブのことについて何もかも自分だけにするようなことはしない。
- では、この2つの目標をどうすれば達成出来るかについてアイデアをお話しします。

#### 1. クラブの例会を向上させること

例会場をご覧になってください。きれいでしょうか？ 例会場の雰囲気は如何ですか？ ほこりだらけのバナーの展示で、例会場が見苦しいのではありませんか？

ロータリアンはロータリーの例会を楽しむ為に出席するのですから、ゲストの紹介はユーモアを交え職業等面白くやってください。ロータリーインフォメーションの時間を入れてください。(ロータリーの歴史、伝統、最近のニュースを伝達)

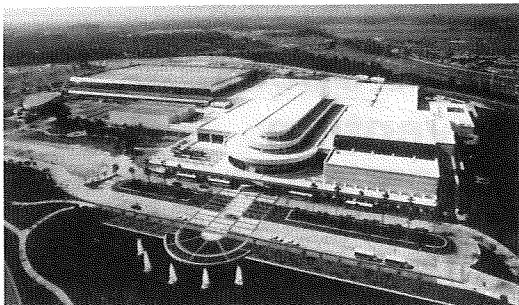
会長としてあなたの仕事は、クラブ内の和を強めることであり会員の欠点を非難するようなことは絶対にすべきではありません。

## 2. 新会員の選考と順応教育の計画に特別な注意を払うこと

会員増強は各クラブで常に検討しなければならない課題であります。一つの例ですが会員5人づつを1チームに分け「5人に1人」の会員を推薦する計画を採用することを考慮してください。



「例会場が一杯です」「私達は量より質です」等と言わないでください。成長を停止したら衰退あるのみです。良い会員を増やしてください。



本会議などの行われた、シビックコンベンションセンター

## 3. 新入会員の入会式は、当人にとって忘れることが出来ないような感動的なものにしてください

出来るだけ早い機会にロータリーに慣れるような特別なオリエンテーションプログラムを実施してください。I.D.M.を連続して開いたり、各自の職業についてスピーチをしたり、地区大会やクラブの社交的な行事に積極的に参加させること。会員がロータリーを退会するのは真のロータリーの世界に溶け込む

ことができるよう順応教育を受けなかった場合が多いのです。故にオリエンテーションの方法については特別な注意を払ってください。

## 4. 全クラブ会員の為のロータリーインフォメーションの強化

クラブ委員会の報告、ロータリーの歴史や伝統についての寸話、「ロータリーの友」の記事の紹介、交換学生などの挨拶、地区行事についての報告、ビジターの挨拶などいろいろな形で実施できます。毎週の例会に「ロータリー情報」の時間を組み込んでください。ロータリー・ニュース・ネットワーク（ビデオ雑誌）を購読することを各クラブで考慮してください。

16755

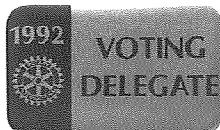
投票代議員カード

ロータリー・クラブ名  
AMA  
Japan  
04-276 14174

MASAJI KAMBE は当クラブが  
信任状を交付した代議員（または代議員に代わる委  
任状による代理者であることを聲明いたします。  
委任状による代理者の場合。  
所轄フランジ  
上記ロータリアンの信任状を受取、登録し、上記ロー  
タリアンは出席ロータリーの本年度国際大会に投票  
代議員として参加する資格を有する者であることを  
確認します。  
1992年度ロータリー大会信任状委員会  
*Paul C. Marlowe*  
監査委員署名

上記して保持すること。私は代議員の名前を書  
いたこのカードは、投票権の證明であり、投票の際  
には必ず提出して、これを示すこと。

再発行はしません。  
MULTIPLE VOTES 80



## 5. 年度の活動計画を確立してください

クラブ会長は、クラブ理事会や委員会と検討の上、クラブ目標を設定し、実施に際してはその先頭に立って指導に当たってください。現実的な目標を設定しているならば、改善発展出来ないロータリークラブは世界に一つもありません。

# オーランド国際大会に出席して

(1992年6月14日～17日)

## 6. 最後に1992～'93年度のテーマ Real Happiness is Helping Others あります

テーマは私達の組織の目的に会員の関心を向けさせる一つの方法であります。

あなたの助けを必要としている人を助けたいという実感のうちに、まことの幸福といいますか、眞の喜びといいますか、心からの満足感に浸る喜びを味わった体験を思い出すことは出来ませんか？

まことの幸福とは、財産や地位、特典や娯楽などから享受する喜びや幸せのことを言っているのではありません。まことの幸福は心からの幸福感であります。ロータリークラブの会員は「まことの幸福は人助けから」を体験して初めて私達がロータリアンと呼ぶ特別な人になっていくのであります。今年度は「まことの幸福は人助けから」を旗印として全員力を合わせて前進しましょう。

## 大会プログラムの概要

### 6月14日(日) 世界家族の日

- 登録、信任状の査証、チケットの販売、親睦活動
  - ロータリー財団学友のレセプション
  - 元RI役員の懇親昼食会
- Stouffer Orland Resort
- 「模擬国連総会」
  - 第1回 本会議と大会開会式（2回挙行）

6月15日(月)

ロータリー・クラブ  
プロジェクトの日

- 登録、信任状の査証、チケットの販売、親睦活動
- ロータリー奉仕プロジェクトの見本市
- 第2回 本会議
- 会長主催 慰労昼食会

Clarion Plaza Hotel

- 会長エレクト主催 リーダーシップ昼食会
- ロータリー・フォーラム
- ホーム・ホスピタリティのタベ

オーランド一円

6月16日(火)

ロータリー財団  
創立75周年を祝賀する日

- 登録、信任状の査証、チケットの販売、親睦活動
- 第3回 本会議
- ロータリー財団創立75周年記念昼食会
- ロータリー財団研修会
- 「エプコットでのタベ」

財団創立75周年を記念して

Walt Disney World

6月17日(水)

ディスカバリー・デー

- 登録、信任状の査証、チケットの販売、親睦活動
- 第4回 本会議と大会閉会式
- 国際アイディア交換会議
- 「ユニバーサル・スタジオ星空を越えて」

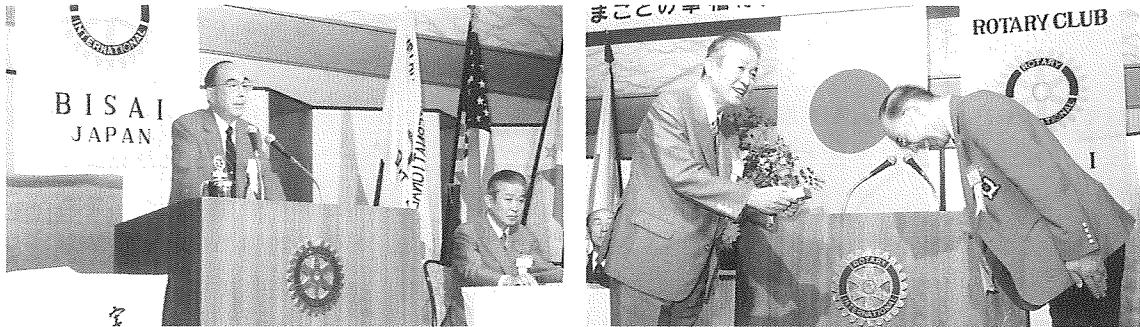
Universal Studio Florida

※全大会行事は、会場明記以外はすべてオレンジ郡コンベンション・センターで行われた。

# 1992- '93年度のための地区協議会

とき／5月9日(土) ところ／ホテル ナゴヤキャッスル

尾西ロータリークラブのホストにより、5月9日(土)、加納泉ガバナー、歴代パストガバナーのご指導のもと、総勢1,089名が参加して開催された。



## 第1分科会〈会長・幹事部会〉

リーダー	ガバナー・ノミニー
アドバイザー	パストガバナー
	1993- '94年度ガバナー・ノミニー
	地区幹事
	次期地区リーダー会議委員長
	副委員長
アシスタント・リーダー	
	次期地区幹事
	次期地区会計長
	次期地区資金委員長
	次期地区拡大委員長

Helping Others の例として、英国の政治家ランドルフ・チャーチルと医学学者アレキサンダー・フレミングの出会いに就いて述べ、幸福を与える側でも、受ける側でも人助けによ

神戸	政治
近藤友右衛門	
宮地	信尚
伊藤	洵二
岡本	纏二
稻垣	孝憲
鈴木	孝則
光岡	朗
水野	喬樹
近藤	徹

って、まことの幸福が始まることを意味する訳をリーダーが説明した。

特にリーダー会議委員長と副委員長よりの話が印象深かった。

また、締めくくりに近藤友右衛門アドバイザーより「会長、幹事はクラブ会員から信頼され、選ばれたリーダーです。入会の動機、そしてロータリアンとしての認識が曖昧だったり、奉仕の理想の精神が欠如しているリーダーは、この機会に心を入れ替えてください。」と強烈なアドバイスがあった。

## 第2分科会〈クラブ奉仕・会員増強部会〉

リーダー	次期クラブ奉仕委員長
アドバイザー	パストガバナー
アシスタント・リーダー	
	次期名古屋第1分区代理
	次期クラブ奉仕副委員長
	次期会員増強委員長
	次期広報委員長
	次期ロータリーの友委員長

市川	裕士
盛田	和昭
林	光雄
中尾	敬三
柴田	茂
小山	勇
村野	力男

会員増強については、それぞれの地域社会に根を下ろす増強を計ること。情報の源であるロータリーの友をよく読むこと。なるべく多くの委員会を開催して全会員が参加意識を持つようにする。新会員の同化交流を計るなど活発な意見交換がなされた分科会であった。

# 1992- '93年度のための地区協議会

## 第3分科会 <職業奉仕部会>

リーダー 次期職業奉仕委員長  
 アドバイザー パストガバナー  
 　　ク  
 アシスタント・リーダー  
 　　次期尾張第1分区代理  
 　　次期名古屋第2分区代理

鈴木 治夫  
 大隈 孝一  
 田中 徹  
 花井 文雄  
 日比 荣一

職業奉仕は、一人一人が天職を通じて個人的に社会に奉仕する事が基本であることとされてきたが、RIでは新方針が採択され、クラブと会員両方で奉仕することが責務であるとされています。就職相談、職業指導、職業情報、職業活動表彰などの小委員会設置を奨励しています。これらは経済構造変化の中で、

クラブの実情に馴染むかどうか、クラブで取りあげができる小委員会から、取りあげて欲しい。

つづいて花井文雄アシスタントリーダーより職業奉仕の倫理について、また、日比榮一アシスタントリーダーよりボランティア活動に関して、田中徹アドバイザーより職業奉仕の一般論についての話があり、質問に移った。

要するに、多くの勉強の中から、地域に合った、また、クラブとして取りあげやすい事から実行していくことによって、実践行動に移してもらえることを期待して終った。



伊藤 隆実行委員長あいさつ



## 第4分科会 <社会奉仕部会>

リーダー 次期社会奉仕委員長  
 アドバイザー パストガバナー  
 アシスタント・リーダー  
 　　次期東尾張分区代理  
 　　次期三河第1分区代理  
 　　次期社会奉仕副委員長  
 　　次期環境保全委員長  
 　　次期環境保全副委員長

石川 和昌  
 福田 浩三  
 長谷川 二郎  
 萩野 修  
 上村 晋也  
 長谷川 淳一  
 水野 宏武

福田浩三アドバイザーの総論に始まり、石川和昌リーダーからダクターマン次期会長の、

バランスのとれた奉仕活動に対する会長表彰について項目別に説明があり、クラブ毎に会長より指示を受けるよう指導があった。

長谷川淳一環境保全委員長からは、各クラブの環境保全委員会の設置率が32%で、委員会の存在さえ知らない参加者も居り全体に、勉強不足の感をぬぐえぬと発言があった。このあと事例報告及び質疑応答を行った。

## 第5分科会 <国際奉仕部会>

リーダー	次期国際奉仕委員長	小嶋 洋一
アドバイザー	バストガバナー	高沢 隆
アシスタント・リーダー		
	次期世界社会奉仕小委員長	片山 主水
	次期青少年交換小委員長	相山 正弘
	次期国際友好小委員長	伊藤 公正
	次期ロータリーボランティア・コーディネイター	佐治 守昭
	次期国際奉仕副委員長	大野 義彦

はじめに小嶋洋一リーダーより国際奉仕全般についての総論的な説明があり、つづいて各委員長から各論的な説明が行われた。その後、質疑応答、国際奉仕に関する体験発表があり、最後に高沢隆アドバイザーから総括的な講評を受け、有意義で実り豊かな分科会を終了した。

## 第6分科会 <青少年奉仕部会>

リーダー	次期青少年奉仕委員長	内山 卵
アドバイザー	バストガバナー	森 泰樹
	ク	加藤 直一郎
アシスタント・リーダー		
	次期西尾張分区代理	山本 鐘彦
	次期青少年奉仕副委員長	早川 弘三
	次期インタークト小委員長	松前 寅典
	次期ローターアクト小委員長	野崎 洋二
	次期ライラ小委員長	北 秀之
発言者	豊橋商業高校 インタークトクラブ顧問教師 R.I.D-2760 ローターアクト 地区代表ノミニー	早川 宣弘 光部 浩司

地区青少年奉仕委員会は、RIが提唱しているロータリー独自の青少年奉仕活動であるインタークト、ローターアクト及びライラ(Rotary Youth Leadership Awards)を主と

して担当し、本年度の重点活動方針は、地区内で第一回のライラを実施すること。インタークト、ローターアクト共に新クラブを1クラブ結成し、クラブ数を2桁の大台にのせることであると内山卵リーダーより報告が行なわれた。

また、青少年のこれらの活動は、ともに青少年に「奉仕の理想」を鼓吹するために、青少年指導者を養成することを主眼としているとの説明もあった。

なお、時間の関係から、青少年奉仕の心についての討議が出来ず、まことに残念のことでした。

## 第7分科会 <ロータリー財団部会>

リーダー	次期ロータリー財団委員長	星野 充
アドバイザー	ガバナー	加納 泉
アシスタント・リーダー		
	次期ロータリー財団副委員長	近藤 三吉
	次期財団奨学生小委員長	小出 忠孝
	次期財团学友会小委員長	矢島 茂

はじめに加納泉ガバナーから「ガバナーとして財団に何を望むか」の話があり、つづいて星野充財団委員長より「①財団への寄附は1人100ドルの要請。②財団の歴史と現況」

近藤三吉財団副委員長より「新しいシェアーシステムについて」詳しく説明があった。

小出忠孝委員長の代理の成田敏闇奨奖学金委員が「奨学生について」矢島茂学友会委員長は「学友会について」それぞれ説明、報告があり、最後に加納泉ガバナーの「寸評、補足説明」をもって終了したが、出席者に財団への関心、認識を更なるものにしたと確信している。

# 1992- '93年度のための地区協議会

## 第8分科会 <米山記念奨学会部会>

リーダー 次期米山記念奨学会委員長  
 アドバイザー パストガバナー  
 アシスタント・リーダー  
     次期三河第2分区代理  
     次期米山記念奨学会副委員長

米田 春雄  
 奥谷 博俊  
 服部 國男  
 小田 公平

奥谷博俊アドバイザーの挨拶と近況報告の  
のち、地区協議会資料と、寄附納入明細書  
(1991年7月～1992年3月)を分析した資料  
を参考として進めました。

小田公平アシスタントリーダーから米山記  
念奨学会の歴史、目的、意義について、米田  
春雄リーダーからは、世話クラブおよびカウ

ンセラー制度の特徴と、学生の募集、選考に  
対して一人でも多く採用してあげたいと言う  
苦心談が話された。

結論として普通寄附金の増額が安定経済を  
支え、特別寄附金のウエートが一人でも多くの  
学生に寄付できる結果となりますので、こ  
の一年間各クラブのご理解とご協力をお願  
いしました。

服部國男アシスタントリーダーより励まし  
の言葉があり、参加者は熱心に耳を傾けてい  
ました。

## 第9分科会 <新会員懇談会部会>

リーダー パストガバナー  
 アシスタント・リーダー  
     次期地区会計監事

中村 繁男  
 大竹 和美

1991年11月の国際ロータリー理事会は、地  
区協議会または地区大会での新会員に対する  
オリエンテーションの開催を推奨している。  
出来れば、そのスポンサーを含めることも望



全員で「手に手つないで」を合唱

# 第5回 I.A.C.海外派遣団事前研修会並びに結団式



海外派遣団 団長 早川 宣弘

副団長 高山 重俊

1.日 時 1992年6月27日～28日(1泊2日)

2.会 場 豊田勤労福祉会館

## 3.研修内容

- (イ) 目 的 海外派遣事前研修並に親睦交流
- (ロ) 班 編 成 係・部屋割り
- (ハ) 交流計画 ヒロ高校・ヒロRC
- (ニ) ホームステイ ヒロ市内RC会員宅
- (ホ) 研究発表 日本・ハワイ・韓国
- (ヘ) 講 習 日常英会話
- (ト) 注意事項 日程並に全般について
- (チ) 報 告 書 報告書作成計画

4.講 師 前地区I.A.委員長 岡田 一秀

地区I.A.委員長 松前 憲典

団長 早川 宣弘

副団長 高山 重俊

豊田高専先生 深田 桃代

踊り 田中・伊藤先生

5.参 加 者 県内9I.A.C.より24名

## 〈結団式にあたって〉

地区インターパート(小)委員会

委員長 松前 憲典

県内I.A.C.より推薦された24名の団員による第5回I.A.C.海外派遣団、(ハワイ研修)は、早川宣弘団長(豊橋商業高校)、高山重俊副団長(一宮女子高校)の引率のもとに、8月3日より9日まで行なわれます。また、アドバイザーとして私も同行致します。

海外研修の目的は、国際感覚を身につけること、そして国際交流を通じて国際親善を深めることであります。

今年もまた、ヒロ高校I.A.C.との交流会、ハワイヒロ市でのホームステイ(3泊)、ヒロサウスRC例会出席、ヒロ市長表敬訪問などを実施の予定であります。

なお、R.I.D-2600(長野県)I.A.C.海外派遣団15名は、当地区と合同で今年もハワイ研修に参加致します。

## 〈I.A.C.海外派遣団誓いの言葉〉

代表 土田 啓貴

わたくし達24名は、I.A.C.海外派遣団員に選ばれ光栄に思います。このような国際交流の機会を作つて頂いたロータリークラブの皆様に感謝致します。

ハワイでは、日本国民として、愛知県の代表として恥じない行動をし、現地での研修を通して国際理解を深め、見識を高め、I.A.C.の精神に基づき奉仕の輪を広げ、団員一同力を合せて決意を新たに両国の親善に努めることを誓います。

# 第5回 I.A.C.海外派遣団研修会並びに結団式

## 日 程 計 画 表

月日(曜)	行 程	現地時刻	交通機関	概 要
8月3日(月)	集 合 合同結団式 名古屋発 成田発 ホノルル着 ヒロ着	15:00 15:30 18:35 21:20 7:30 午 前	JL1054 JL1084 航空機 バス	集合場所 国際線1階 (手荷物を預け、シャトルバスで国内線 2階へ移動) 合同結団式 国内線2階会議室 (結団式終了後、再びシャトルバスにて 国際線へ移動) 出国手続き 成田経由でハワイ・ホノルルへ(機内泊) 着後入国手続きを済ませ、国内線にてハワイ島へ ハワイ島・ヒロ市へ ヒロ市長表敬訪問(PM 2:30) ヒロハワイアンホテル(泊)
8月4日(火)	ヒロ市	終 日		ハワイ島見学(キラウェア火山、他) 夕方ヒロ・ヨットクラブで、ヒロRC、ヒロ高校と 交流・交歓会 ヒロハワイアンホテル(泊)
8月5日(水)	ヒロ市	終 日		ヒロ市内の各家庭へ (ヒロ市内にてホームステイ)
8月6日(木)	ヒロ市	終 日		(ヒロ市内にてホームステイ)
8月7日(金)	ヒロ発 ホノルル着	9:50 10:30 午 後	航空機 バス	ヒロ空港7時30分集合 ホノルルへ 着後ホノルル市内見学 (パンチボール、ヌアヌパリ、他) 自主研修 引率者ガバナー表敬訪問 アラモアナホテル(泊)
8月8日(土)	ホノルル発	12:50	JL83	一路帰国の途へ 名古屋へ (機内泊)
8月9日(日)	名古屋着 合同解散	16:05 16:45 17:00		入国手続き 到着ロビーにて

## I.A.C.海外派遣団参加者名簿 (愛知県)

アドバイザー 団 長 副 団 長 團 員	地区I.A.委員長 豊橋商業高 一宮女子高 小坂井高校 豊川高校 豊田高専 豊橋商業高 岡崎学園高	松 前 憲 典 早 川 宣 弘 高 山 重 俊 土 方 久 親 上 松 久 恵 小 林 美 ゆ き 土 田 啓 貴 羽 佐 田 秀 作 山 田 一 博 山 本 友 美 鈴 木 正 代 白 井 恵 子 重 信 千賀子 成 瀬 葉 子	員	岡崎城西高 金城学院高 津島女子高 安城学園高 一宮女子高	谷 川 孝 勇 岡 本 岳 瑞 藤 井 真理子 藤 井 亜抄美 藤 井 年枝 加 加 野 々 里 藤 野 畑 敏子 池 畑 純子 橋 野 慶 美樹子 橋 野 喜 喜子 河 野 喜 薫
-------------------------------	--	--	---	---	---

# 第2760地区ニュース・その他

## 例会会場変更のお知らせ

### 江南ロータリークラブ

1992年7月1日(水)より、下記の場所に変更いたします。

場 所 江南商工会館 1階 大会議室

住 所 〒483 江南市古知野町小金112

T E L (0587)55-6554

### 名古屋港口ロータリークラブ

1992年7月3日(金)～'92年8月28日(金)まで下記の場所に変更いたします。

場 所 名鉄ニューグランドホテル

住 所 〒453 名古屋中村区椿町6-9

T E L (052)452-5511

### 知多ロータリークラブ

1992年7月6日(月)より、下記の場所に変更いたします。

場 所 八幡神社会館

住 所 〒478 知多市八幡荒古後

T E L (0562)32-7750

### あまロータリークラブ

1992年7月20日(月)～'92年8月31日(月)まで、下記の場所に変更いたします。

場 所 名鉄ニューグランドホテル

住 所 〒453 名古屋市中村区椿町6-9

T E L (052)452-5511

### 名古屋名南ロータリークラブ

1992年7月21日(火)～'92年8月25日(火)まで、下記の場所に変更いたします。

場 所 名鉄ニューグランドホテル

住 所 〒453 名古屋市中村区椿町6-9

T E L (052)452-5511

## 例会時間変更のお知らせ

### 田原パシフィックロータリークラブ

下記のように例会時間を変更いたします。

期 間 1992年7月7日(火)～

'92年9月29日(火)まで

時 間 19:00～20:00

### 渥美ロータリークラブ

1992年7月1日(水)より、下記のように例会時間を一部変更いたします。

1. 毎月第2例会(第2水曜日)のみ

夜間例会といたします。

場 所 伊良湖ガーデンホテル

時 間 18:30～19:30

2. ヒジターフィーを値上げいたします。

旧 1,500円 → 新 2,000円

## 事務局移転のお知らせ

### 東海ロータリークラブ

1992年8月3日(月)より、下記の場所に移転いたします。

場 所 東海市商工センター

3階 305号室

住 所 〒476 東海市中央町4丁目2番地

T E L (0562)33-8255 F A X (0562)33-8257

尚、例会場は

従来通り(新日鐵名古屋公園クラブ)です。

## ビジターフィー変更のお知らせ

### 奥三河ロータリークラブ

1992年7月11日(土)より、下記のように変更いたします。

旧 1,500円 → 新 2,000円

# 第2760地区ニュース・その他

新年度分

## ロータリーの友 英語版

ご注文受付中

ロータリーの友事務局より7月1日付で、各RC幹事さん宛に本年度の「友」英語版刊行計画と、ご注文用紙を送付させていただきました。本年度は第37号誌(冬号)を11月に、第38号誌(春号)を来年4月に刊行の予定です。

### 〈グリーティング・カード付〉

クリスマス・カード代わりにお使いいただけるよう、冬号は表紙と目次の間に色刷り美麗のグリーティング・カードを添付します。サイン欄も設けてあります。

### 〈その他の活用方法〉

- (1) 海外の姉妹RCに定期送付。
- (2) 1993年度国際大会(メルボルン)参加の際に携行し、外国の会員に配布。
- (3) 海外でメークアップのとき贈呈。
- (4) 各種ロータリー交換学生(派遣・受入れ)本人及そのホスト、カウンセラーに贈呈。
- (5) 地区の図書館または高校、大学の図書館に定期的に寄贈。
- (6) 海外の取引き先に贈呈。
- (7) RI発行の公式名簿を利用し外国のRC会長に贈呈。(例、同じ頭文字のRC会長に贈呈)

代金は1口分(37号と38号誌各1冊)1,000円  
国内郵送料込み。但し一冊につき消費税15円  
を申し受けます。

### 〈海外代行郵送もいたします〉

先方の住所、ご氏名をいただければ代行郵送もいたします。国際奉仕の一助として、ぜひご利用ください。

第57号

## ロータリー文庫通信

新年度にあたり改めてご挨拶申しあげます。本ロータリー文庫には常々一方ならぬご協力ご愛顧を賜わり衷心より感謝致しております。今更申しあげるまでもなく「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、すでに20年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万6千余点が収集、分類、整備され皆様のご利用に備えております。ロータリーの研究や諸活動の為にぜひご活用くださるようお待ちしております。

### ☆ご利用方法☆

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や通信によるお問合せも承ります。お問合せは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

### 〈文庫資料をご希望の場合は〉

- 発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- 絶版のものは実費(1枚20円と送料)で、コピーサービスを致します。
- 重複資料はご希望により無料進呈致します。

### 〈貸出し〉

- 一般資料(印刷物)の貸出しは出来ませんが視聴覚資料(ビデオ、スライド、フィルム)は予約制(申込用紙有)で貸出します。

### 〈登録資料の紹介〉

- 「資料目録」をクラブ事務所に備付用として1セット(3冊)お送りしておりますの

でご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申し込みください。

- 「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせていただき、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。

〈ご 寄 贈〉

- 個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外問わずロータ

リーに関する資料をご寄贈願います。

文庫に保存して皆様のお役に立てさせていただきます。

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園 2-6-3

a b c 会館・7階

☎(03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日

## 文 庫 通 信

☆ 半年内に登録された資料の中から ☆

●「はじめてのロータリー（拡大情報マニュアル）」

田中 毅 1990年 113頁

[申込先=芦屋川 RC ☎0797-22-0084]

●「ロータリー財団マニュアル（地区及びクラブR財団委員会のための）」

D-2580 (1990～'92) 1991年 191頁

[申込先= D-2580 ☎03-3506-1102]

●「ロータリー活動の理念と実践について思う」

森 紀二 1991年 272頁

[申込先=森 紀二 ☎0489-74-6474]

●「高校生の留学と教育の国際化」

毛利 公也 1991年 177頁

[申込先=新居浜 RC ☎0897-34-6767]

●「新入会員のためのロータリー入門」

森 紀二 1992年 85頁

[申込先=森 紀二 ☎0489-74-6474]

●「S.A.A.」

大館北 RC 1992年 8頁

[申込先=大館北 RC ☎0186-49-2098]

●「職業奉仕実践事例集」

D-2590 1992年 80頁

[申込先= D-2590 ☎044-246-2590]

●「ロータリー早わかり（新入会員教育用資料）」

D-2550 1992年 40頁

[申込先= D-2550 ☎0287-44-2662]



## 「カルガモ」

全国の湖沼、水田、河川などの水辺やその周辺で繁殖する唯一のカモである。

例年5月以降、親鳥が10羽前後のヒナを連れて泳ぐ光景が見られる。

親の後を精一杯泳いでいるヒナの姿は愛らしくほほえましい。

写真提供者：愛知県弥富野鳥園事務所